

デルファイ調査検索の使い方

<はじめに>

「デルファイ調査」(※)とは、科学技術の将来展望に関するアンケート調査です。今後30年間で実現が期待される科学技術等(これを「課題」と呼んでいます)の実現時期や重要性などについて、専門家が予測を行っています。調査は、1971年から2019年まで、約5年ごとに11回実施されています。調査項目は調査回(年)ごとに異なります。

<デルファイ調査検索の使い方>

課題について特定の調査回(年)の詳細な結果を見たい場合は「各回の調査結果の検索・表示」で、複数調査回(年)の結果を並べて見たい場合は「全調査結果からの一括検索・表示」で検索してください。

1. 「各回の調査結果の検索・表示」について

検索方法	調査回、分野、詳細区分を順次選択し検索してください。 調査回、分野は1つだけしか指定できませんが、詳細区分は1つだけでなく複数または全選択も可能です。
検索結果表示画面	◆ 「左右スクロールバーは最下部へ」を押すと最下部に移動し、スクロールバーで画面面を左右にスクロールできます。TOP画面面その他、調査回選択、分野選択、詳細区分選択に戻ることもできます。 ◆ 表示内容をダウンロードしたい場合には、「CSVダウンロード」ボタンを押してください。 ◆ 下線が引かれている課題をクリックすると、その課題だけを表示します。前の表示に戻るときには、「閉じる」ボタンを押してください。

(※) デルファイ法は、多数の人に同一のアンケート調査を繰り返し、回答者の意見を収れんさせる方法です。本調査ではアンケート調査を2回実施し、2回目の結果を表示しています。デルファイの名前は、アポロ神殿のあった古代ギリシャの地名であり、多くの神々がここに集まって未来を占ったとされることから命名されたものです。

デルファイ調査は長期にわたっており、各回で調査内容を検討しているため、各回で調査項目は異なります。

2. 「全調査からの一括検索・表示」について

<p>検索方法</p>	<p>キーワード検索 <追加条件> 調査回、分野、実現予測時期の指定が可能です。</p>
<p>検索結果表示画面</p>	<p>◆ 調査回（年）、分野、技術的実現予測時期、社会的実現予測時期および共通重要度（☆）、について並べ替えが可能です。</p> <p>◆ 類似した課題の検索が可能です。</p> <p>検索されたリストの中で、注目する課題を一つ選択し、類似した課題だけを抽出したい場合には、「類似した課題に絞り込む」をクリックしてください。1回から11回までの全データの中から、選択した課題と類似した課題を検索したい場合には、「類似した課題を全データから探す」をクリックしてください。</p> <p>その結果、類似性の高いものが濃い色になってリストアップされます。</p> <p>◆ 下線が引かれている課題をクリックすると、その課題だけについて、その調査回（年）の調査結果を見ることができます。</p> <p>前の表示に戻るときには、「閉じる」ボタンを押してください。</p>
<p>表記ゆれと検索上の工夫のお願い （本システムでは一定の語句について表記ゆれを認識して検索しますが、もれなく検索するためには工夫していただくをお願いします。）</p>	<p>◆ 課題に用いている語句は、調査年当時のものですので、年代が異なることにより、同じ語句でも意味が異なったり、同じものを異なる語句で表現したりする場合がありますので、検索する場合には工夫いただくようお願いします。</p> <p>◆ もれなく検索する場合には、短い語句で検索していただくか、「OR」を用いて複数の関連する語句を併記して検索するなど、工夫していただくようお願いします。</p>

（☆）「各回の調査結果の検索・表示」における重要度指数は、その調査回ごとに決められたものですが、「全調査からの一括検索・表示」では、共通重要度として、全調査回共通の基準で比較できるようにしています。範囲が異なっている調査回は、第10回と第11回で、第10回では1から4、第11回では-2から2までの範囲です。これらについては範囲を0から100までに規格化し、共通重要度としました。第9回では、特に世界にとり重要、特に日本にとり重要、双方にとり重要、とした人の割合を調査しているので、他の調査回と同じ基準で比較することが難しいと考え、全て空白としています。